

Access



アクセスマップ

後楽園キャンパスは
3駅5路線が利用でき、
東京駅から9分、池袋駅から7分という
交通の利便性が高いロケーションです！

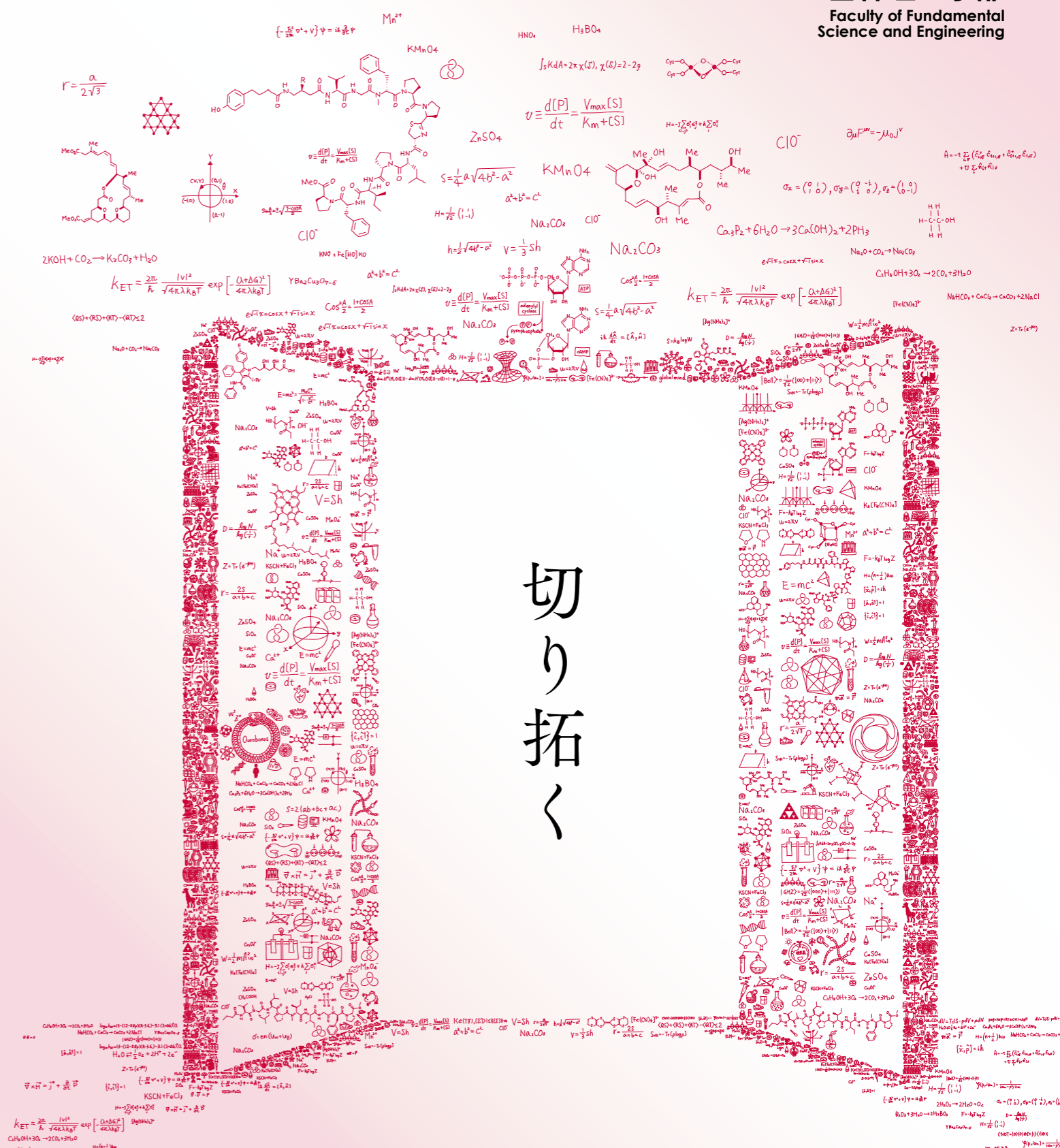
- 東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園駅」から徒歩約5分
- 都営三田線・大江戸線「春日駅」から徒歩約6分
- JR中央・総武線「水道橋駅」から徒歩約12分

※春日通り沿いに正門、東門があります。

基幹理工学部 Webサイト



中央大学受験生ナビ Connect Web



切り拓く

基幹理工学部

数学科 物理学科 応用化学科 生命科学科

※本誌に登場する学生の学年は2025年度のもです。 2026年5月発行



最先端の設備、施設が充実した 中央大学の都心型キャンパス



刺激的に学ぶ。 世界とつながる後楽園キャンパス

世界中から人、モノ、情報が集まる街・東京は、研究開発分野において高く評価される世界有数の研究都市でもあります。そんな東京の中心部に、後楽園キャンパスは位置します。

最寄り駅である後楽園駅は東京駅からわずか9分と交通至便。さらにキャンパス内には110以上の研究室や大型実験・研究設備が揃えられ、高度な研究に集中できる環境が整っています。世界の最新情報に常に触れていられる、都心ならではの刺激的な研究生活を楽しみましょう！



Message from Head, Faculty of Fundamental Science and Engineering



基幹理工学部

主幹

上野 祐子 教授

応用化学科

中央大学基幹理工学部は、本学が一貫して掲げてきた建学の精神「實地應用ノ素ヲ養フ」を礎に、社会に真に役立つ理工系人材を育成するために新たに設立した学部です。これまで理工学部として積み重ねてきた伝統を受け継ぎつつ、今後加速度的に変化する時代に応えるべく再編されました。基礎を究めて社会に活かすという私たちの使命が変わるものではありません。

本学部は、数学科、物理学科、応用化学科、生命科学科の4つの学科から構成され、理学・工学の根幹をなす数学、物理、化学、生物をしっかりと学びます。人工知能やデータサイエンスの進展、医工連携や環境・エネルギー問題など、今日の課題はますます高度化・複雑化しています。こうした時代に本当に求められるのは、流行の技術を追う力だけでなく、そ

れらを支える揺るがない基礎学力と本質を見抜く力です。基幹理工学部では、その土台を確実に身につけることを目指します。

特色のあるカリキュラムとして、自然科学の基礎に加え、情報処理技術、技術者倫理、プレゼンテーション能力など、社会で活躍するための素養も体系的に修得します。各分野の最先端で研究を行う教員が丁寧に指導し、卒業研究では自ら課題を設定し、解決策を構想・実行する力を養います。さらに大学院との密接な連携により、研究開発型人材や高度専門職業人への道も大きく開かれています。

基礎を深く学んだ者は、将来は分野を越えて学際的に活躍できます。例えば、数学を究めた者はデータサイエンスや

金融工学へ、物理を修めた者は先端材料や宇宙開発へ、化学や生命科学を深めた者は医薬・環境・食料分野へと、未来は大きく広がっています。本学部は、専門性を核としながらも複眼的な視野を備え、社会の課題に対して自ら問いを立て、解決策を提案し、実行できる人材を育てます。

今後、どのような技術が生まれ、どのような職業が主流になるのかを正確に予測することはできません。しかし、どの時代にも通用する「基幹」を身につけた人材は、常に社会から求められます。基幹理工学部は、皆さん一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、未来を切り拓く力へと育てる場です。理工系の学びを通して社会に貢献したいという志ある皆さんの挑戦を、心よりお待ちしております。

CONTENTS

- 02 世界とつながる後楽園キャンパス
- 04 Message from Head, Faculty of Fundamental Science and Engineering
- 06 基幹理工学部の特長
- 08 数学科
- 12 物理学科
- 16 応用化学科
- 20 生命科学科
- 24 共通カリキュラム
- 25 理工D&I教育
- 26 Global Education & Research
- 28 大学院進学
- 30 キャリアサポート
- 31 奨学金／学生サポート

Faculty of Fundamental Science and Engineering

理工学術院長・
理工学研究科委員長
庄司 裕子 教授



2026年度より、本学理工学部は基幹理工学部、社会理工学部、先進理工学部の3学部へと再編され、3学部の教員は理工学術院に属し一体的に運営していくことになりました。これは、教育の専門性と魅力を一層高めるための転換です。一方で、理工学研究科は従来通り一体的な組織として維持されます。このように「学部は再編して分割しつつ大学院は統合を保ち、教員は理工学術院に所属して3学部と大学院を一体的に運営する」という方式によって、組織としては進展著しく多彩な研究領域を網羅しつつ、学生は自己の関心興味に沿って学科や専攻を選びやすくするための環境を提供します。

基幹理工学部の特長

建学の精神「**實地應用ノ素ヲ養フ**」に基づく「**実学重視**」教育の立場から、
 数学、自然科学および工学の分野に関する理論と諸現象についての知識と応用力を身につけ、
 新しい課題への果敢な挑戦力を持ち、科学技術を継承し、
 自らの新発見を通じて積極的に社会貢献できる人材を養成します。

最先端の自然科学が 探求できる環境

ミクロな生命現象を観察できる超解像顕微鏡から、広大な宇宙に触れることができる天文台に至るまでの、最先端の研究設備を備えています。都心にあるため、第一線で活躍する研究者どうしの交流も活発です。数学などの基礎研究はもちろんのこと、例えば人々の命を救う人工血液の開発も行われています。本格的な科学者・技術者を目指す方々におすすめできる学部です。

社会課題と向き合い、
 解決策を探り、
 新たな価値を創造し、
 技術革新を
 起こす人を育てる

高い大学院進学率、 幅広い就職先、多くの女子学生

多くの学生が大学院に進学して専門的なスキルを身につけ、幅広い業界（製造、IT、金融、教育など）へ巣立っていきます。さらに、一部の学生は博士後期課程へ進学し、研究者として大学や多くの研究機関で活躍しています。女子学生の比率も高く、多様な学生が集うのもこの学部の特徴です。



大学院進学率
 (2025年3月卒)
※他大学の大学院への
 進学を含む

41.4%

就職希望者における
 就職決定率
 (2025年3月卒)

97.5%

女子学生比率
 (2025年5月1日時点)

27.7%



中学校・高等学校教諭一種免許状 取得者数

年度	人数
2025	64
2024	35
2023	31
2022	49
2021	39

取得できる免許状の
 種類・教科の詳細はこちら ▶



教員志望の学生にも 最適の学部

中学校、高等学校の数学、理科の教員免許を取得するための教職課程のカリキュラムが充実しており、これまで多くの教員をさまざまな教育の現場に輩出しています。

数学科

数理の世界を探究し、 新たな知見を見出す力を養成

数学は人類が知的好奇心に導かれて数理の世界を探究する学問であり、文明発祥以来連綿と受け継がれ発展してきました。本学科では、数学をその基礎から学び、数学研究とはどのようなものかを理解することを目標としています。

また、数学はすべての科学の言語として人間の営みを支えてきました。数学を学ぶことにより論理的な思考力が養われ、卒業生は社会のさまざまな研究開発分野で活躍する貴重な人材となっています。



専門性

- ◆ 数学の専門知識と数理的素養
- ◆ 論理構造の解明と問題解決
- ◆ 数学理論の発展や実世界の問題解決に貢献

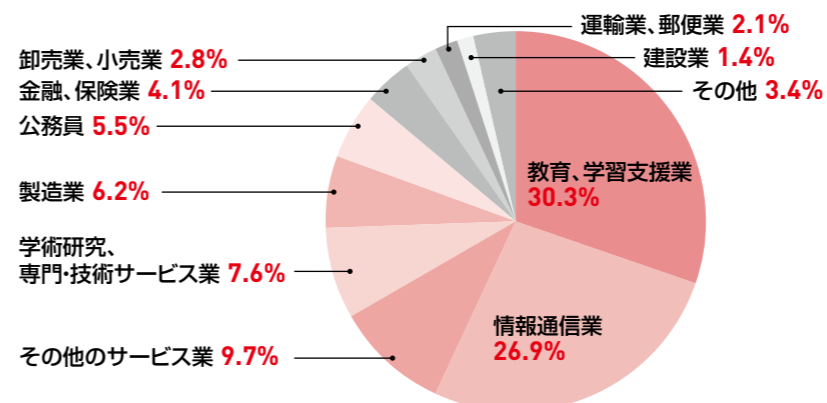
学びのキーワード

幾何学、数理物理、代数学、整数論、数論幾何、解析学、調和解析、関数空間論、偏微分方程式論、統計科学、計算数学、アルゴリズム、人工知能、データ科学、空間情報 など

業種別就職状況・主な就職先

※2023~2025年 学部・大学院卒業生のうち、就職者

NTT データ・アイ / NTT データ・フィナンシャルテクノロジー / インターネットイニシアティブ / NTT ドコモ / キヤノン / ソニー銀行 / デロイトトーマツアクト / パーソルクロステクノロジー / パナソニックホールディングス / 三菱電機インフォメーションネットワーク / 東京電力ホールディングス / 日産自動車 / 富士通 / 日本銀行 / 法務省 / ベネッセコーポレーション / 東京都教育委員会 / 神奈川県教育委員会 / 埼玉県教育委員会 / 千葉県教育委員会 / 茨城県教育委員会 / 私立中学校・高校教諭 など多数



研究分野紹介

研究室についてもっと詳しく知りたいなら
研究室ガイドをご覧ください



芥川 和雄 教授
Professor AKUTAGAWA Kazuo

幾何学

伊藤 弘道 教授
Professor ITO Hiromichi

関数方程式論、
応用解析学

小池 健一 教授
Professor KOIKE Kenichi

数理統計学

佐藤 周友 教授
Professor SATO Kanetomo

代数学

澤野 嘉宏 教授
Professor SAWANO Yoshihiro

調和解析、関数空間論

高倉 樹 教授
Professor TAKAKURA Tatsuru

幾何学

津川 光太郎 教授
Professor TSUGAWA Kotaro

偏微分方程式論

前園 宜彦 教授
Professor MAESONO Yoshihiko

統計科学

松山 登喜夫 教授
Professor MATSUYAMA Tokio

偏微分方程式論

三松 佳彦 教授
Professor MITSUMATSU Yoshihiko

幾何学

山崎 隆雄 教授
Professor YAMAZAKI Takao

代数学

山下 靖 教授
Professor YAMASHITA Yasushi

計算数学

渡邊 究 教授
Professor WATANABE Kiwamu

代数学



Campus Diary

キャンパス・ダイアリー

目に見えないものや、
曖昧なものを、
扱い理解する。

その難しさと楽しさが

数学科の魅力です

五十嵐 涼太

数学科 3年 ※取材時
私立國學院高等学校（東京都）出身

Q. 中央大学を選んだ理由を教えてください

都心に位置するアクセスの良さが決め手でした。入学してみると、設備の良さも実感しています。例えば、図書館の利用でも、返却期限が短くなかったり複数冊借りたりできるので、勉強したいことはしっかり勉強できます。

Q. 数学科の特徴は？

先生をはじめ、院生の方々にも気軽に質問や相談ができる関係性がありたく、のびのびと勉強できる点は特徴です。また友人同士でも、それぞれ得意不得意が違い皆で助け合いながら学べる環境が整っていると感じます。

Q. やりがいや大変だと感じていることはありますか

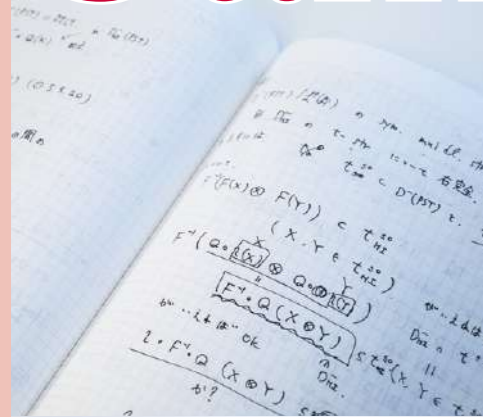
高校の数学とは違い、目に見えないものや想像し得ないものを扱っていくことが多いので、初めの頃は難しく感じますが、徐々にそれらがわかってくると面白いですね。

Q. 今後の抱負を教えてください

これからの生活では、学業を通じてたくさんの知識を深めるだけでなく、人との繋がりも大切にして残りの学校生活を過ごしていきたいです。大学を卒業した後も、大学院へ進学して研究を続けていきたいです。

Q. 高校生へのメッセージをお願いします


高校生の時に数学が得意だったり、大学の数学に興味があったり、入学する理由は人によってまちまちですが、大学の数学では理論を理解していくことが基本です。よくわからないものについて長期間考えるので、根気強い人は数学科に向いているかもしれません。受験勉強も根気が必要かと思いますが、毎日コツコツと目標に向けて頑張ってください。



Pick-up 授業

1年次


プログラミング言語1



C言語によるプログラミングの基礎を学ぶ。数学科専用の計算機室に於いて、プログラミングの初歩から、基本的なアルゴリズムとそのプログラミングを実習形式で学んでいく。

2年次

代数学1




本講義では対称性を記述する数学的言語である「群」を学びます。その歴史は古く、古代のギリシャや中国までさかのぼりますが、最先端の現代数学でも不可欠な概念です。

2026年度入学生

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目カリキュラム	基礎科目	数学1 / 数学2 / 線形代数学1 / 線形代数学2 物理1 / 物理2 / 化学1 / 化学2		
	コア科目	基礎数学1 / 基礎数学2 / 数学1演習 / 数学2演習 / 線形代数学1演習 / 線形代数学2演習 / 情報処理 / プログラミング言語1	基礎数学3 / 代数学序論 / 解析学1	卒業研究I / 卒業研究II
	展開科目	離散数学1 / 離散数学2	基礎数学4 / 代数学1 / 幾何学序論 / 解析学2 / 解析学3 / 統計数学1 / 統計数学2 / 数値計算法1 / 数値計算法2 / 数学特別講義(情報と職業)	位相数学 / 代数学2 / 代数学3 / 幾何学1 / 幾何学2 / 実解析学1 / 実解析学2 / 複素解析学1 / 複素解析学2 / 統計数学3 / 統計数学4 / 数値解析 / プログラミング言語2 / 計算の理論 / プログラミング言語3

3年次


幾何学2



空間には基本群またはホモロジー群などの代数系を、連続写像にはそれらの間の準同型写像を対応させ、空間や連続写像の特徴を捉える「代数的位相幾何学」への入門。

4年次

卒業研究I・II



松山研究室では、偏微分方程式論に関する書物を輪講します。定義・定理の意味を深く理解し、数学の文化性を感じることを目指します。

Pick-up 研究室

統計科学研究室(前園 宜彦 教授)

統計科学研究室の学部ゼミでは統計理論の基礎を学び、実社会で利用されている手法の理解を深め、適切な適用ができるようになることを目指している。統計解析手法は多くのものがあるが、その有効性を理解するためには数学的な道具と思考力が必要である。本研究室では統計手法に共通する理論を理解することを目指している。また大学院では新たな統計



手法の提案と、その有効性を理論的に説明する研究を行っている。

代数学研究室(山崎 隆雄 教授)

本研究室では代数学、特に整数論を中心に関連分野である代数幾何や表現論などを扱います。整数論は数学の中でも特に長い歴史を持つ分野です。中には二千年以上前の古代ギリシャの時代から考察され、現代まで多くの数学者が総力を挙げて研究し続けているにもかかわらず、いまだに未解決の問題(奇数の完全数の存在など)も残されています。本研究室で



はその基礎づけから現代における発展までを多角的に掘り下げてゆきます。

物理学科

素粒子の世界から宇宙まで、 様々な自然法則を解明する

物理学は自然科学・工学の全てに共通する普遍的な自然法則を捉えようとする学問です。さらに、現在注目を集めている生成AIの原理も物理学に基づいています。本学科では「量子力学及演習」や「物理学実験」など参加型授業が多く、4年次には卒業研究をしながら、大学院合併授業で「相対性理論」や「宇宙物理学」も学ぶことができます。基礎から応用へ繋がる分野まで着実に学ぶことで、しっかりとした物理学的素養と応用力を身につけます。

専門性

- ◆ 物理法則の深く正しい理解
- ◆ 物理現象を正確に捉える技術
- ◆ データから客観的事実を得るためのスキル
- ◆ 未解決問題への挑戦と創造性

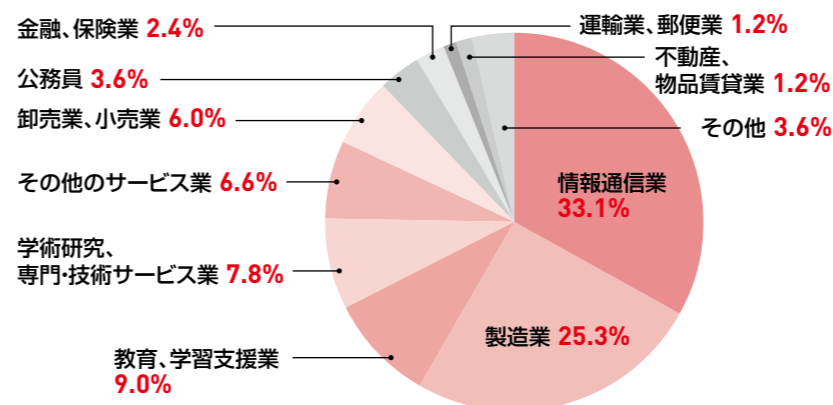
学びのキーワード

物性物理学、物質科学、統計物理学、非線形物理学、天体物理学、量子光学、素粒子理論、生物物理学、パターン形成物理学、バイオインフォマティクス、相対性理論、量子力学 など

業種別就職状況・主な就職先

※2023～2025年 学部・大学院卒業生のうち、就職者

DNP デジタルソリューションズ/ NEC ソリューションイノベータ/ NTT データ・アイ/ NTT ドコモ/ インターネットイニシアティブ/ キヤノン ITソリューションズ/ コニカミノルタ/ シャープ/ ソフトバンク/ 富士フイルムソフトウェア/ パナソニックホールディングス/ メイテック/ ルネサスエレクトロニクス/ TDK / 宇宙技術開発/ 日立システムズ/ 日本航空/ 三菱電機/ 日本電気/ 日立製作所/ 富士通/ 京セラ/ 本田技研工業/ 気象庁/ 国税庁/ 総務省/ 東京都教育委員会/ 神奈川県教育委員会/ 千葉県教育委員会/ 茨城県教育委員会/ 横浜市教育委員会 など多数



研究分野紹介

研究室についてもっと詳しく知りたいなら
研究室ガイドをご覧ください



 **香取 眞理 教授**
Professor KATORI Makoto
理論系
統計物理学

 **古賀 昌久 教授**
Professor KOGA Akihisa
理論系
凝縮系物理学

 **佐藤 博彦 教授**
Professor SATO Hirohiko
実験系
固体物理学

 **田口 善弘 教授**
Professor TAGUCHI Yoshihiro
理論系
生命情報物理学

 **土屋 俊二 教授**
Professor TSUCHIYA Shunji
理論系
量子情報物理学

 **坪井 陽子 教授**
Professor TSUBOI Yohko
実験系
宇宙物理学

 **東條 賢 教授**
Professor TOJO Satoshi
実験系
レーザー量子物理学

 **中村 真 教授**
Professor NAKAMURA Shin
理論系
素粒子物理学

 **宗行 英朗 教授**
Professor MUNEYUKI Eiro
実験系
生物物理学

 **米満 賢治 教授**
Professor YONEMITSU Kenji
理論系
相関電子系物理学

 **脇田 順一 教授**
Professor WAKITA Junichi
実験系
パターン形成物理学

 **河野 洋平 准教授**
Associate Professor KONO Yohei
実験系
極限量子物性物理学



無理難題にも挑む力が
身につきました
考え抜いた4年間。
仲間と議論し、

Campus Diary

キャンパス・ダイアリー



竹川 幹哉 / 理物理学科4年
私立仙台育英学園高等学校（宮城県）出身

- Q. 理物理学を選んだ理由と学科の魅力を教えてください**
世の中の現象を数式で論理的に説明できる点に惹かれて物理学を選択しました。授業では1年生から専門的な物理学を学ぶことができ、4年間を通して十分な専門知識を習得できます。また、教授ごとに個性的な授業をしてくださり、楽しく学習ができる点も魅力です。
- Q. 特に面白かった授業は？**
「特別演習」という授業です。週2コマで「講義」と「演習」がセットになっており、インプットした知識をすぐにアウトプットできるのが特徴です。「学んだことがどう活かせるのか」が実感でき、とても勉強になる面白い授業でした。
- Q. 研究テーマについて教えてください**
「素粒子理論研究室」に所属し、物質を構成する最小単位である「素粒子」について研究しています。一見難解な物理学ですが、私たちの研究室では「AdS/CFT 対応」という理論手法を用いて計算を行い、ミクロな世界の謎を解き明かそうとしています。
- Q. 今後の抱負を教えてください**
卒業後は東京大学大学院に進学し、スイスへの留学も予定しています。現在は理論計算が中心ですが、スイスには世界的な大型実験施設があります。そこでは理論だけでなく実験も行い、より多角的に素粒子の研究を突き詰めたいと考えています。
- Q. 高校生へのメッセージをお願いします**
中央大学には、多様な学部・学科があり、好きな学問を極められます。「理数系がなんとなく好き」という人でも、きっと夢中になれる分野が見つかるはず。キャンパスの立地もよく様々な面で充実した学生生活を送ることができます。ぜひ、中央大学で楽しい学生生活を過ごしてください。

Pick-up 授業

1年次



物理実験
高校で習った力学や電磁気学などの現象を実際に観察するに加え、水素原子のスペクトル、低温の世界、放射線など、日常では味わえない物理現象との出会いを体験します。

2年次



量子力学及演習1
量子力学が成立するまでの歴史を学び、シュレディンガー方式を中心に基礎理論を理解し、ミクロな世界への視点を身につけます。

2026年度入学生

	1年次	2年次	3年次	4年次
基礎科目	数学1 / 数学2 / 線形代数1 / 線形代数2 / 物理1 / 化学1 / 物理実験			
	物理2 / 化学2		情報システム / データベースと情報検索 / ネットワークと情報通信 / 情報通信産業論	
コア科目	情報処理概論	物理学実験1	物理学実験2	物理学特別演習 / 卒業研究I / 卒業研究II
コア選択科目	力学及演習1 / 力学及演習2 / 物理学及演習1	物理数学及演習2 / 電磁気学及演習1 / 電磁気学及演習2 / 量子力学及演習1	量子力学及演習2 / 統計力学及演習1 / 統計力学及演習2	
展開科目	現代物理学序論	解析力学 / 確率及統計 / 化学実験 / 代数学1 / 代数学2	数理解析 / 応用解析1 / 応用解析2 / 固体物性 / 量子化学 / 幾何学1 / 幾何学2	統計物理学 / 物性物理学 / 宇宙物理学 / 量子情報物理学 / 超伝導物理学 / 固体物理学 / 生物物理学 / 複雑系物理学 / 相対性理論 / 数値計算特論 / 量子情報通信 / 関連電子系物理学
	物理情報計測 / コンピュータ及情報処理1	コンピュータ及情報処理2 / 計算プログラミング	科学英語1 / 科学英語2 / 計算機シミュレーション1 / 計算機シミュレーション2 / エレクトロニクス	コンピュータグラフィックス
2・3年次共通科目				
地学1 / 地学2 / 生物学1 / 生物学2 / 物理化学				

4年次



相対性理論
アインシュタインが発見した相対性理論は現代物理学の基礎であり、カーナビの位置測定にも応用されています。この講義では、時間と空間が織りなす宇宙の本質に迫ります。

4年次



卒業研究I・II
4年次では、幅広い分野からなる研究室のうちの一つに所属します。3年次まで学んできた講義や実験を基盤にして新しい物理へ挑戦し、最先端の研究の入り口に携わります。

Pick-up 研究室

量子光学研究室(東條 賢 教授)

レーザー光を使って原子を波の特性を示す状態まで冷やす、レーザー冷却の研究を行っています。絶対温度で100nK(ナノケルビン)以下に冷やして条件を満たすと1つの1つの波が互いに重なり合い全ての原子が1つの波のように振る舞う、ボーズアインシュタイン凝縮、という原子波のレーザー状態になります。私たちは、非常に高感度な原子波レーザーを実験的に作り出し、レーザー光で空間内を精密操作し、光と原子の持つ不思議な相互作用の新たな発見に向けて研究を行っています。



宇宙物理学研究室(坪井 陽子 教授)

私たちはX線という帯域で、激動の宇宙を観測しています。XRISM衛星や宇宙ステーション上のMAXIで突発的に増光したX線天体を確認し、その後すぐに、キャンパスにある3台の可視光望遠鏡(CAT、SCAT、およびPHAST)等を駆使し、そのX線天体の正体を探るための追観測も行っています。MAXIの運用や、XRISMでの突発天体の探査、3台の可視光望遠鏡の観測、はリアルタイムで学生が主体となって行っています。さらに次世代の観測技術、X線偏光検出器の開発も行っています。



応用化学科

化学の力で人類に役立つ物質を創製し、
持続可能な社会に貢献する

化学産業の多様化に対応するため、原子・分子レベルのミクロな視点と、社会問題を解決するマクロな視点の両方を養います。基礎化学を土台に、ナノテクノロジーやAIなど最先端の技術を駆使し、新物質の創製や革新的技術の開発を通じて、より良い社会の実現を目指します。卒業研究では、環境・エネルギーなど、人類全体の課題の研究にも取り組みます。大学院進学率が高く、教員免許取得も可能で、女性学生も多く在籍しています。



専門性

- ◆ 豊かな物質社会を実現する新物質・新素材の創製力
- ◆ 新しいナノサイエンス・ナノテクノロジーの開拓力

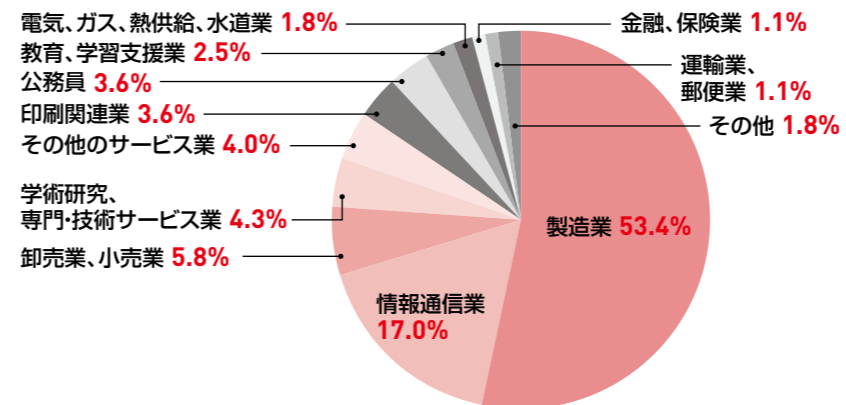
学びのキーワード

有機金属化学、生物有機化学、分子計測学、固体化学、分光化学システム、生命分子化学、ナノ物理化学、分子機能化学、触媒有機化学、天然物有機化学、数値移動現象、理論化学、分子分光学、大気化学、高分子化学 など

業種別就職状況・主な就職先

※2023～2025年 学部・大学院卒業生のうち、就職者

NECソリューションイノベータ/ADEKA/ライオン/花王/NTTデータ・アイ/エヌ・ティ・ティ・コムウェア/カネカ/クレハ/村田製作所/日立システムズ/オリンパス/スタンレー電気/セイコーエプソン/セントラル硝子/ダイキン工業/ニチアス/ハウス食品/旭化成/京セラ/三菱瓦斯化学/信越化学工業/日本曹達/日本電気/富士通/野村マイクロ・サイエンス/凸版印刷/共同印刷/大日本印刷/日産自動車/SUBARU/経済産業省/厚生労働省/国土交通省/農林水産省東京都庁/私立中学・高校教員 など多数



研究分野紹介

研究室についてもっと詳しく知りたいなら
研究室ガイドをご覧ください



- 石井 洋一 教授
Professor ISHII Youichi
有機金属化学
- 上野 祐子 教授
Professor UENO Yuko
分子計測学
- 大石 克嘉 教授
Professor OH-ISHI Katsuyoshi
固体化学
- 片山 建二 教授
Professor KATAYAMA Kenji
分光化学システム
- 小松 晃之 教授
Professor KOMATSU Teruyuki
生命分子化学
- 田中 秀樹 教授
Professor TANAKA Hideki
ナノ物理化学
- 張 浩徹 教授
Professor CHANG Ho-Chol
分子機能化学
- 福澤 信一 教授
Professor FUKUZAWA Shinichi
触媒有機化学
- 不破 春彦 教授
Professor FUWA Haruhiko
天然物有機化学
- 村瀬 和典 教授
Professor MURASE Kazuo
数値移動現象
- 森 寛敏 教授
Professor MORI Hirotochi
理論化学
- 岩崎 有紘 准教授
Associate Professor IWASAKI Arihiro
生物有機化学
- 岡島 元 准教授
Associate Professor OKAJIMA Hajime
分子分光学
- 玄 大雄 准教授
Associate Professor GEN Masao
環境科学、大気化学、
エアロゾル工学

未知の物質を研究して
新たな技術開発に
つなげる面白さが
応用化学科にはあります

Campus Diary

キャンパス・ダイアリー

西原 陽子 / 応用化学科 4年 ※取材時
東京都立新宿高等学校出身

Q. 中央大学を選んだ理由を教えてください

教師への道も考えていたことから、理工学の勉強に加えて教職課程も取れることを重視していました。また、この学科は「化学科」ではなく「応用化学科」で、基礎的な化学から社会で使われている実用的な化学まで幅広く学べると思ったため志望しました。

Q. 応用化学科の魅力をお教えてください

教授やTAの方への質問のしやすさが魅力です。毎週質問に行っても嫌な顔一つせず丁寧に教えてくださいますし、実験のレポート作成でつまずいた時も教授やTAの方が手厚くサポートしてくれるので、学ぶ環境はとても良いと思います。

Q. 特に面白かった授業は？

「応用化学実験」です。印象に残っているのは、有機化学の実験で薬をつくったことです。漫画でその薬の作り方を讀んだことがあり、それを実際に再現できたことが印象に残っています。教科書に載っているような有名な反応を自分の手で行えるのはとても面白く感じました。

Q. 研究テーマをお教えてください

私は大気中にある「エアロゾル」という物質について研究をしています。エアロゾルについては未知なことが多く、地球温暖化などの地球環境に影響を及ぼしている可能性も考えられます。私はそのエアロゾルの謎を実験で解明しながら、技術開発をしていきたいです。

Q. 高校生へのメッセージをお願いします

私は、化学＝フラスコを振るイメージでしたが、実際の応用化学科は幅広く、色々なことができる「ものづくり」の学科です。例えば、質のいいマスクをつくりたいなど、「新しいものをつくりたい」という思いがある方には、面白い分野だと思います。色々な研究室があるので、自分に合った研究を見つけられるのではないのでしょうか。



Pick-up 授業

2年次 化学実験



化学の基礎知識や基本操作を、実験を通して身につけます。金属イオンの分析・滴定・有機合成・分光分析などのほか、コンピュータによる分子モデリングにも取り組みます。

2年次 物理化学演習



物理化学の理論を基に具体的な化学問題を定量的に解く力を養います。理論式を自分で導出することで深い理解を目指します。毎週の課題と授業での解説で実践的な力を身につけます。

2026年度入学生

	1年次	2年次	3年次	4年次
基礎科目	微分・積分1 / 微分・積分2 / 物理1 / 物理2 / 物理実験 / 基礎物理化学 / 物理化学1	化学実験		
コア科目	基礎無機化学 / 無機化学1 / 基礎有機化学 / 有機化学1 / 化学情報処理 / 基礎化学工学		応用化学実験1 / 応用化学実験2 / 応用化学実験3 / 応用化学実験4	卒業研究I / 卒業研究II
コア選択科目	線形代数1 / 線形代数2	物理化学2 / 物理化学3 / 物理化学演習 / 無機化学2 / 分析化学 / 無機化学演習 / 有機化学2 / 有機化学3 / 化学工学1 / 化学工学2	物理化学4 / 物理化学5 / 無機化学3 / 有機化学4 / 高分子化学 / 有機化学演習 / 化学工学演習	有機分析化学 / 有機合成化学
展開科目		2・3年次共通科目		
		地学1 / 地学2 / 生物学1 / 生物学2	3・4年次共通科目	
			分子機能化学 / 生物無機化学 / 応用分析化学 / 無機材料化学 / 有機金属化学 / 生物有機化学 / 天然物化学 / 応用有機化学 / 光機能化学 / 化学工学3 / 化学工学4 / 化学工学5 / 品質管理	

2年次 有機化学2



ハロゲン化アルキルや芳香族化合物に焦点を当てて「それぞれの反応性がなぜ現れるのか」を深く考えるとともに、単純な分子から複雑な分子を組み立てる合成デザインを学びます。

3年次 応用化学実験




有機化学・高分子化学・生化学の専門実験です。合成実験や測定を行い、レポートを作成します。理論と実験操作を結びつけ、研究活動の基礎を身につけます。

Pick-up 研究室


生物有機化学研究室(岩崎 有紘 准教授)

アオカビから発見されたベニシリンに代表されるように、ある種の生物は独特の構造や作用をもつ有機化合物(=天然物)を生産します。人類は古くから、こうした物質を医薬品などに利用してきました。このような背景のもと、私たちは自然界の生物から未知の天然物を発見し、その構造と価値を明らかにする研究を進めています。新しい物質を見つけることは簡単ではないですが、発見の喜びはとても大きく、やりがいのある研究です。



ナノ物理化学研究室(田中 秀樹 教授)

腕時計を腕に巻き付けるだけで、電池なしに動作に必要な発電ができる、そんな夢のような技術を可能にするのが熱電材料です。その性能向上の鍵となるのがナノ材料の開発です。また、ナノ材料は、私たちの身の回りには化学製品を効率的に合成するナノ触媒としても活用できます。私たちは、工夫次第で無限の可能性を秘めたナノ材料の合成・分析に取り組んでいます。



生命科学科

「生命」の不思議を解き明かし、 持続可能性に貢献する最先端分野

生命現象の原理・原則を学び、生物を生命システムとして総合的に理解します。多様な生物界や地球環境の現状と将来を、幅広い教養とともに科学的根拠をもって洞察し、人類が直面する地球レベルの諸問題の解決策を提案できる人材を育てます。「生き物が好き」、「生命の本質とは?」、「環境や生物多様性を守りたい」、「病気を分子レベルで理解したい」、「コンピュータで生物をシミュレーションしたい」——こんな思いを抱く皆さんを歓迎します。



専門性

- ◆ 生命システムを理解した高い専門性
- ◆ 地球レベルの諸問題の解決法
- ◆ 教養ある技術系人材の育成

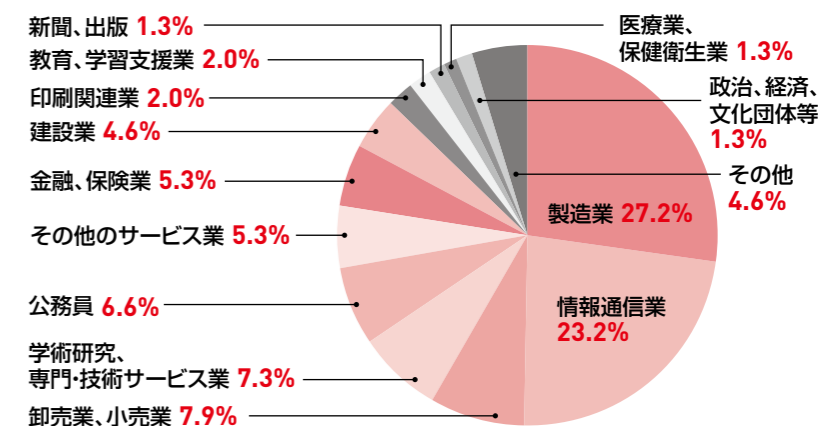
学びのキーワード

ゲノム生物学、生物物理、ナノバイオサイエンス、マイクロバイオメカニクス、分子生物学、構造生物学、分子遺伝学、細胞生物学、進化発生学、形態形成、光合成生物学、植物生理、生物進化、動物行動生態学、微生物生態学、環境科学、バイオテクノロジー、バイオインフォマティクス など

業種別就職状況・主な就職先

※2023~2025年 学部・大学院卒業生のうち、就職者

NTT データグループ/ SCSK / JR 東日本情報システム/伊藤忠テクノソリューションズ/Zホールディングス/イオンフードサプライ/いなば食品/エースコック/伊藤ハム/日本ハム/雪印メグミルク/明治/味の素冷凍食品/わかもと製薬/祐徳薬品工業/日立プラントサービス/ TOPPAN ホールディングス/アイカ工業/スズキ/ダイキン工業/テルモ/パナソニックホールディングス/三菱自動車工業/三菱商事ライフサイエンス/東洋紡/日本たばこ産業/JTB/ゼンショーホールディングス/旺文社/講談社/国土交通省/埼玉県教育委員会/防衛省 など多数



研究分野紹介

研究室についてもっと詳しく知りたいなら
研究室ガイドをご覧ください



- 

諏訪 裕一 教授
Professor SUWA Yuichi
微生物生態学
- 

谷 知己 教授
Professor TANI Tomomi
生物物理学
- 

福井 彰雅 教授
Professor FUKUI Akimasa
動物発生学・ゲノム進化
- 

箕浦 高子 教授
Professor KATO-MINOURA Takako
細胞生物学
- 

村上 浩士 教授
Professor MURAKAMI Hiroshi
分子細胞遺伝学
- 

浅井 智広 准教授
Associate Professor AZAI Chihiro
光合成生物学
- 

岩館 満雄 准教授
Associate Professor IWADATE Mitsuo
バイオインフォマティクス
- 

徳山 奈帆子 准教授
Associate Professor TOKUYAMA Nahoko
動物行動生態学



教科書の枠を超えて、
まだ誰も知らないことを
探究できる面白さがあります

Campus Diary

キャンパス・ダイアリー



檀原 あゆり

生命科学科 4年 ※取材時
埼玉県立川越女子高等学校出身

Q. 中央大学を選んだ理由を教えてください

生き物が好きで理科の教師になりたいと思っていたので、生命に関することを学べて教員免許が取れる学科を中心に志望していました。なかでも中央大学は、真面目に学べるイメージがあったこと、「WISE※」を掲げ、女性が少なくても、安心して学べる環境づくりがされていたことが好印象でした。

Q. 生命科学科の魅力を教えてください

生命科学科では座学だけでなく、実験や野外でのフィールドワークなど、実際に手や体を動かして“体験的に学べる”ことが多く、そこが大きな魅力だと感じています。

Q. 特に面白かった授業や、学科の特徴的な授業を教えてください

「環境生物学実験」では、身近にいる生物を持ち寄って顕微鏡観察や微生物の培養、PCR法を用いた実験を行います。この授業で基本的な実験操作を学び、高い技術力や論理的思考力を養うことができました。

Q. やりがいや大変だと感じたことはありますか

通常の授業や研究に取り組みながら教職課程を並行することは大変でしたが、教職担当の事務の方が両立しやすいようサポートしてくださいました。また私の場合、研究と教育実習を同時期に体験できたので、より進みたい方を選択することができました。

Q. 高校生へのメッセージをお願いします

理工系の学部では、学科ごとの専門性が非常に高いため、学科選びが重要です。自分の好きなことや興味のあることを追求できる学科を選べば、充実した4年間を過ごせると思います。私にとって生命科学科は、自分の興味を思う存分追求できる最高の環境でした。みなさんも自分にぴったりの学科を選び、実りある4年間を過ごせるよう心から祈っています。

※「WISE」(Women In Science and Engineering) は、中央大学における理系女性支援を企画した短・中期ビジョン「女性理工学系スペシャリスト育成プラン」のキャンペーン・ワードです

Pick-up 授業

1年次・3年次

生命科学英語初級・上級



生命科学分野で必要となる専門的な英語表現とコミュニケーション方法を学ぶ科目です。少人数のグループに分かれ、英文の専門書や論文の読解や内容の紹介などを行います。

1年次

情報処理演習1・2



近年その重要性を増しているバイオインフォマティクスの授業です。ITセンター実習室においてC言語とPythonを学び、生物データの解析に必要なスキルを習得します。

2026年度入学生

	1年次	2年次	3年次	4年次
基礎科目	数学1 / 数学2 / 物理1 / 物理2 / 化学1 / 化学2			
コア科目	基礎生化学 / 基礎分子生物学 / 進化多様性生物学 / 生命科学英語初級 / 情報処理演習1 / 情報処理演習2	代謝生物学 / 分子遺伝学 / 分子細胞生物学 / 地球環境・生態学 / 遺伝情報学実験 / 代謝生物学実験 / 環境生物学実験	植物分子生理学 / 動物分子生理学 / 応用生物学 / 生理・生化学実験 / 遺伝子工学実験 / 動物生理学実験 / 生命科学英語上級A / 生命科学英語上級B / 分子発生学	卒業研究I / 卒業研究II
展開科目	基礎生物学 / 物理実験 / 化学実験 / 地学1 / 地学2	バイオインフォマティクス / 生物環境情報学 / 生物統計学 / 生命科学英語中級 / 生体エネルギー論 / 生命科学技術基礎 / 進化学 / 自然史野外実習 / 脳・神経科学	環境応用微生物学 / 生産応用微生物学 / ヒトと病気の生物学 / バイオテクノロジー概論 / ヒューマンバイオリッジ / タンパク質デザイン / エンジニア生物学 / 免疫学 / 生体物質機能学	生物物理学 / 生体工学 / 生物有機化学 / 生物無機化学
3・4年次共通科目				
生物資源経済学 / 環境工学 / 生物学特殊講義A(環境関係) / 生物学特殊講義B(食品関係) / 生物学特殊講義C(生体関係) / 生物学特殊講義D(安全性関係)				

2年次

代謝生物学実験



酵母の培養、PCR、形質転換、遺伝子組換え、顕微鏡観察などを通して、生命の本質とその機構について、基本的な知識と技術を習得します。

2年次

自然史野外実習(海コース・山コース)



2泊3日程度で山林や海を訪れる野外実習です。生物多様性や生き物どうしのつながりを実感することを目的とし、生物採集や分類、動物の行動・生態の調査方法を学びます。

Pick-up 研究室

組織構築学研究室(福井 彰雅 教授)

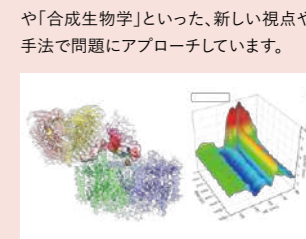
動物の体はどうやって形づくられるのでしょうか?この研究室では「かたちづくり」の仕組みを調べています。まず、卵から幼生になる発生の早い段階で、体の形のもととなる細胞の動きを観察し、どのように形が決まるのかを探ります。また、カエルやイモリのゲノムを調べて、進化の中でどのように形が変わってきたかも研究しています。さらに、創傷治癒や臓器再生



に関わる細胞にも注目し、再生医療への応用を目指しています。

光合成生物学研究室(浅井 智広 准教授)

光合成を行う生物は植物だけではなく、地球上には様々な光合成生物が棲んでいますが、その多様な光合成の仕組みや成り立ちを原子レベルの細かさまで研究しています。特に、植物が行う「酸素発生型光合成」の成り立ちの解明を目指して、その地球史レベルの進化過程を実験によって検証しています。これまでの生物学の分野にとらわれず、「量子生物学」



や「合成生物学」といった、新しい視点や手法で問題にアプローチしています。

共通カリキュラム

基幹理工学部・社会理工学部・先進理工学部では、コミュニケーション力、問題解決力、知識獲得力などを養成するために、外国語教育科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語）と総合教育科目（人文学、社会学、地学、体育）からなる共通科目を開講しています。ポータル時代のコミュニケーションを担う語学力や、視野を広げる教養科目を身につけることは、専門的な理工学を学ぶためにも大きな力となっていきます。

全学科共通科目

		2026年度入学生			
		1年次	2年次	3年次	4年次
外国語教育科目	英語	英語表現演習1a/英語表現演習1b/英語講義演習1a/英語講義演習1b		英語表現演習2a/英語表現演習2b/英語講義演習2a/英語講義演習2b	
	第二外国語	ドイツ語初級(表現)a/ドイツ語初級(表現)b/ドイツ語初級(文法)a/ドイツ語初級(文法)b/フランス語初級(表現)a/フランス語初級(表現)b/中国語初級(表現)a/中国語初級(表現)b/中国語初級(文法)a/中国語初級(文法)b/日本語(読解)1a/日本語(読解)1b/日本語(表現)1a/日本語(表現)1b		ドイツ語中級Aa/ドイツ語中級Ab/ドイツ語中級Ba/ドイツ語中級Bb/フランス語中級Aa/フランス語中級Ab/フランス語中級Ba/フランス語中級Bb/中国語中級Aa/中国語中級Ab/中国語中級Ba/中国語中級Bb/日本語(読解)2a/日本語(読解)2b/日本語(表現)2a/日本語(表現)2b	
総合教育科目	スポーツ・健康	体育実技1a/体育実技1b		体育実技2a/体育実技2b	
	人文社会	健康スポーツ科学/スポーツ科学/生涯スポーツ科学/スポーツ解析/ライフセービング			
グローバル学際	グローバル学際	哲学A/哲学B/倫理学A/倫理学B/言語・記号論/情報・メディア論/科学思想A/科学思想B/心理学A/心理学B/芸術A/芸術B/憲法/法学/経済A/経済B/政治学A/政治学B/現代社会論A/現代社会論B/環境論A/環境論B/生命と多様性A/生命と多様性B/欧米の文化と歴史A/欧米の文化と歴史B/アジアの文化と歴史A/日本の歴史と現代A/日本の歴史と現代B/情報社会と倫理・職業/環境行政概論/教養演習A/教養演習B/日本語リテラシー基礎演習/科学技術と倫理/ジェンダー・セクシュアリティ論A/ジェンダー・セクシュアリティ論B			
	グローバル学際	グローバルスタディーズA/グローバルスタディーズBI/グローバルスタディーズBII/グローバルインターンシップ			
	グローバル学際	グローバルアントレプレナーシップ入門/グローバルアントレプレナーシップ演習			
	グローバル学際	技術と法/産業財産権法/知的財産法演習/知的財産取組基礎知識			
学部間共通科目	グローバル学際	AI・データサイエンス工学概論			
	グローバル学際	学問最前線			
	グローバル学際	学際最前線			
	グローバル学際	多文化共生論/障害学			
学部間共通科目	グローバル学際	Global Issues A/Global Issues B/Education for SDGs/International Relations and Politics			
	学部間共通科目	短期留学プログラムI/短期留学プログラムII/短期留学プログラムIII/短期留学プログラムIV			
	学部間共通科目	FLP演習A	FLP演習B	FLP演習C	
	学部間共通科目	AI・データサイエンス演習A(1)/AI・データサイエンス演習A(2)		AI・データサイエンス演習B(1)/AI・データサイエンス演習B(2)	
学部間共通科目	グローバル学際	グローバル・フェスティバル/専門インターンシップ			
	グローバル学際	グローバル総合講座/グローバル集中講義/グローバル遠隔ラーニング/グローバルアクティブラーニング			
	学部間共通科目	AI・データサイエンスと現代社会/AI・データサイエンス総合/AI・データサイエンスツールI/AI・データサイエンスツールII/AI・データサイエンスツールIII/AI・データサイエンスツールIV			
	学部間共通科目	大学生のための論文作成の技法(基礎編)/大学生のための論文作成の技法(発展編)			
学部間共通科目	キャリアデザイン・ワークショップ				

(注)履修科目・履修方法・配当年次は学科により異なります。

共通科目教員紹介

<p>英語</p> <p>印南洋 教授 Professor INNAMI Yo (担当授業科目) 英語表現演習/英語講義演習</p>	<p>久留友紀子 教授 Professor KURU Yukiko (担当授業科目) 英語表現演習/英語講義演習</p>	<p>Sampson Richard 教授 Professor SAMPSON Richard (担当授業科目) 英語表現演習/英語講義演習</p>	<p>山西博之 教授 Professor YAMANISHI Hiroyuki (担当授業科目) 英語講義演習</p>	<p>Rear David 教授 Professor REAR David (担当授業科目) 英語表現演習/英語講義演習/英語コミュニケーション</p>
<p>英語</p> <p>輪湖美帆 准教授 Associate Professor WAKO Miho (担当授業科目) 英語表現演習/英語講義演習/留学準備講座</p>	<p>ドイツ語</p> <p>木戸蘭子 准教授 Associate Professor KIDO Mayuko (担当授業科目) ドイツ語/教養演習/ジェンダー・セクシュアリティ論</p>	<p>フランス語</p> <p>金澤忠信 教授 Professor KANAZAWA Tadanobu (担当授業科目) フランス語/言語・記号論/情報・メディア論</p>	<p>中国語</p> <p>八木はるな 准教授 Associate Professor YAGI Haruna (担当授業科目) 中国語/アジアの文化と歴史/多文化共生論</p>	<p>社会</p> <p>佐藤修一郎 教授 Professor SATO Shuichiro (担当授業科目) 憲法/政治学/法学</p>
<p>人文</p> <p>志々目友博 教授 Professor SHISHIME Tomohiro (担当授業科目) 環境行政概論</p>	<p>寺本剛 教授 Professor TERAMOTO Tsuyoshi (担当授業科目) 環境論/科学技術と倫理</p>	<p>吉田達 教授 Professor YOSHIDA Toru (担当授業科目) 欧米の文化と歴史/現代社会論など</p>	<p>家本繁 准教授 Associate Professor IEMOTO Shigeru (担当授業科目) 数学科教育法/情報科教育法/教育の方法と技術</p>	<p>竹中真也 准教授 Associate Professor TAKENAKA Shinya (担当授業科目) 哲学/科学思想/教養演習/科学技術の発展と人間社会</p>
<p>地学</p> <p>金田平太郎 教授 Professor KANEDA Heitaro (担当授業科目) 地学/地学実験</p>	<p>体育</p> <p>高橋雄介 教授 Professor TAKAHASHI Yusuke (担当授業科目) スポーツ科学/体育実技/夏季集中コース/水泳</p>	<p>阿部太輔 准教授 Associate Professor ABE Daisuke (担当授業科目) 健康スポーツ科学/体育実技</p>	<p>八木茂典 准教授 Associate Professor YAGI Shigenori (担当授業科目) 生涯スポーツ科学(スポーツ科学)/体育実技</p>	

後楽園ダイバーシティラウンジ

Korakuen Diversity Lounge



後楽園ダイバーシティラウンジは、国際交流スペース、グローバルイノベーション拠点、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)教育・支援の場として開室しています。

机・椅子等の什器はアクティブラーニングやグループワークに利用できる可動式のものを設置しており、D&I教育・支援のための書籍・漫画や、DVD等の視聴覚資料も閲覧できます。

D&I教育とは?

D&I = ダイバーシティ & インクルージョン (Diversity and Inclusion 多様性と包摂) とは、もともと人が持っている多様性が抑圧されたり、マイノリティが他者との違いによって困難に直面したり、排除されたりすることなく、誰もが尊重される社会を目指すことを示す言葉です。理工 D&I 科目は、科学技術分野および現代社会の諸問題と向き合い、より多様で包摂的な社会の実現という喫緊の課題の解決に貢献できる理工系人材の育成を目指し、誰もが尊重される社会を作るための学びを提供します。他学部履修対象科目とすることにより、全学部学生に開放しています。

ジェンダー・セクシュアリティ論A・B

「ジェンダー・セクシュアリティ論A」では、D&Iの観点からフェミニズム、ジェンダー論、セクシュアリティ論の歴史と基本的な概念や知識について学びます。「ジェンダー・セクシュアリティ論B」では、基本的な知識も学びながら、より発展的なD&Iの論点も考えていきます。ルッキズムやセクシュアルマイノリティの置かれている状況など、現代社会・文化におけるアクチュアルな問題を考えるとともに、フェムテックをはじめとした、科学技術との関係性についても考察を深めます。

多文化共生論

社会における多様な言語・文化・宗教のあり方を学ぶとともに、異文化理解、ナショナリズム、人種差別や排外主義、移民・難民問題といったアクチュアルな論点について考察を深めることで、グローバル化の急速な進展の中で社会のD&Iを達成していくために何が出来るかを考えていきます。多文化共生についての十分な知識を得ることは、現在のようなグローバル化が急速に進展し続ける状況下において、将来、国際的な活躍を期待される学生にとって、とりわけ重要な知識・教養となってきています。

障害学

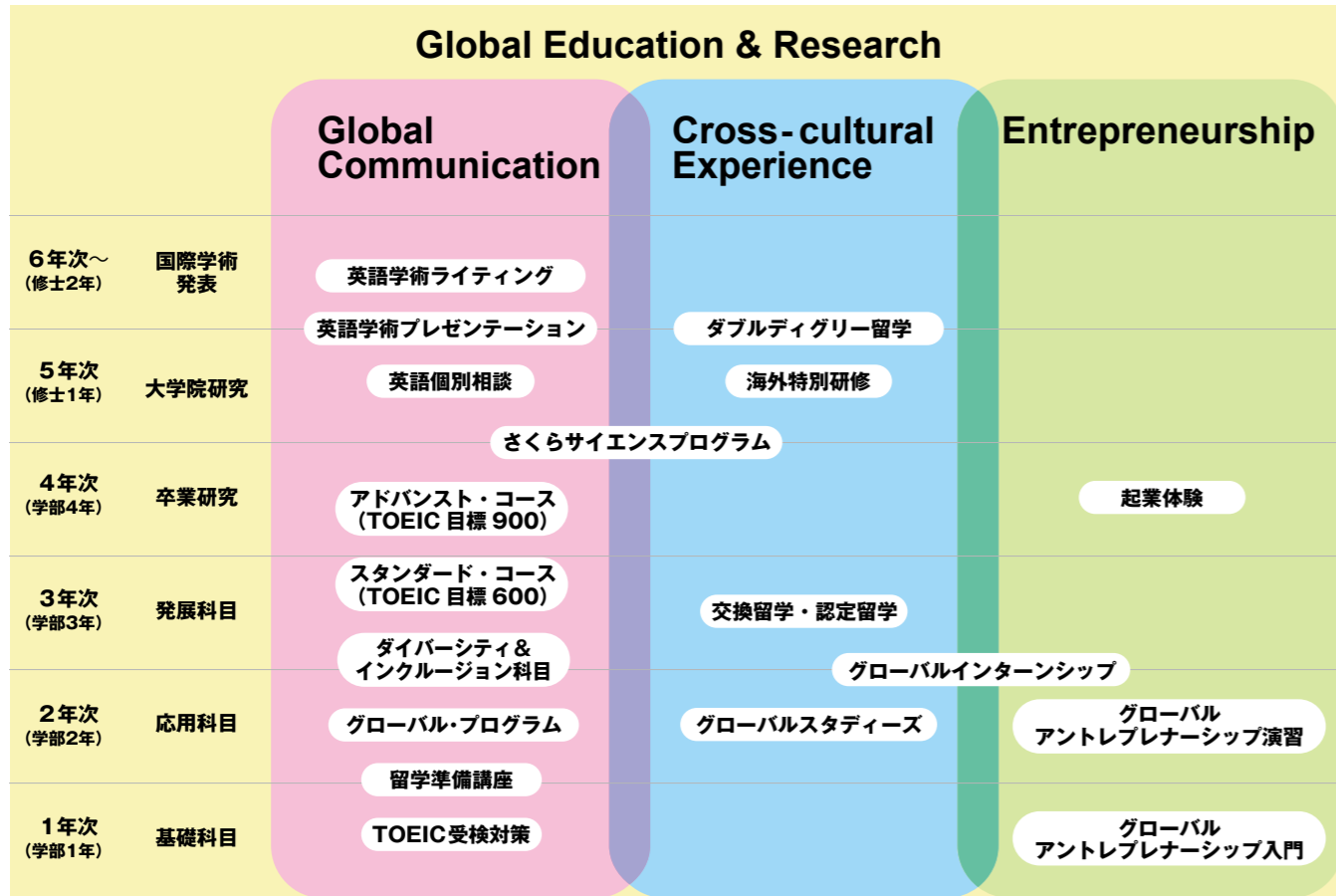
障害をめぐる社会の歴史と現状、障害は個人の心身機能の障害と社会的障壁の相互作用によって創り出されているという障害の「社会モデル」、その社会的障壁を取り除く責任は社会の側にあるとすることからなされる「合理的配慮」など、現代においてD&Iを考えるにあたり知っておくべき障害学の基本的な知識と考え方を学びます。また、バリアフリー、ユニバーサルデザインなど、社会的障壁を取り除いていく試みにおいて、科学技術は一層大きな貢献を果たすことが期待されていることから、自然科学や技術・工学の分野における貢献の可能性も考えていきます。



Global Education & Research

グローバル・パーソンを目指して

理工学の確固たる知識と教養を基礎とし、高度な英語運用能力とグローバルな視点を持ち、新たな価値を創造する精神(アントレプレナーシップ)とを兼ね備えた人材の育成に取り組んでいます。



Global Communication

学部 1・2年次 「英語表現演習1a~2b」
「英語講読演習1a~2b」

コミュニケーションスキル、ライティングスキル、リーディングスキルの基礎固めを行います。1年次には主に国際的・社会的・文化的トピックを、2年次には主に一般科学トピックを取り扱い、学生の知的好奇心を喚起します。

学部 1・2年次 「英語表現演習1a~2b(S)」
「英語講読演習1a~2b(S)」

英語に力をいれたい学生のために選抜上級クラス(Sクラス)を開講します。習熟度別の少人数のSクラスで、TOEIC等の英語検定試験への対応を視野にいれながらアカデミックな場面で活用できる4技能の向上を目指します。

学部 3・4年次 英語運用能力や志向に合わせたコース設定

スタンダード・コース 「英語コミュニケーションA・B」
「中級英語試験講座A・B」

TOEIC600点以上の獲得を目指しながら、より高度な英語コミュニケーション能力を身につけます。

アドバンスト・コース 「アカデミック・コミュニケーション」
「アカデミック・R&W」「上級英語試験講座A・B」

将来のキャリアで英語を使う可能性のある学生、または大学院に進学し国際会議等での活躍を目指す学生をサポートします。

全学年 理工学術院グローバル・プログラム 将来的に国際的学術場で活躍可能なグローバル人材を育成

2026年度からの入学生を対象に「理工学術院グローバル・プログラム」(エントリー制)が開始されます。参加要件は、英語外部試験利用方式(「理工学グローバル入試」)での入学者およびTOEIC 600点以上取得者で、主に英語で開講される授業により高度な言語スキル(英語運用能力)を修得しながら、グローバルマインドやアカデミックスキルの醸成を図ります。必修の英語科目のSクラスを含む以下のような科目群から20単位を体系的に修得することでプログラム修了となり、修了者にはオープンバッジ(デジタル証明書)を発行します。

科目例: Global Issues I・II、Education for SDGs、アカデミック・R&W、留学準備講座、教養演習(英語開講)

Cross-cultural Experience

留学や多文化共生・国際共修の場を通じて、多種多様な価値観や異文化を理解し、グローバルな視点を養います。

[短期留学]

グローバルスタディーズ

約1週間から4週間の海外研修を行い、学部での学びにつながる外国語運用能力の向上や多文化理解への機会を得ることができます。
[主な研修先] ハワイ大学/西オーストラリア大学/上海理工大学/カリフォルニア・シリコンバレー
※変更となる場合があります。

グローバルインターンシップ

海外での調査研究アクティビティを行う学部独自のプログラム。興味のある国・地域、テーマなどを選択し、実践的な活動経験を積むことができます。
[主な研修先] インド・ラマイア大学/インドネシア・バンドン工科大学/インドネシア・ダルマプルサダ大学/ベトナム/マレーシア工科大学プログラム
※変更となる場合があります。

1~2年次*

*年次は目安

[中長期留学]

交換留学

本学の協定校へ留学する制度です。募集時期は、年に2回(春派遣:留学前年の6月頃、秋派遣:留学前年の12月頃)で学内の選考を経て留学が決定します。

認定留学

協定にかかわらず、学生自身が希望する海外の大学(学士及び学位授与権を持つ大学)へ留学する制度です。自身で留学先の選定・手配をし、その後本学にて許可された場合に適応できます。

長期留学制度の詳細はこちら



3年次*

ダブルディグリー留学

本学大学院理工学研究科に在籍しながら協定校へ留学し、留学先大学の科目を履修するとともに研究活動を行います。それぞれの大学における所定の単位を修得し、本学および協定校における修士論文・博士学位論文の審査に合格した場合に両大学から学位が授与されます。
[協定校] 国立中央大学(台湾)/バンドン工科大学(インドネシア)

修士(大学院)1年次~



Entrepreneurship

最新の国際情勢やビジネスプラン作成の基礎を学び、多種多様な価値観や異文化を理解するグローバルな視点を養うことで、変化を続ける現代の社会情勢において、自ら社会の課題を発見し、新たな価値を生み出していくアントレプレナーシップを醸成します。

学部 1・2年次 「グローバルアントレプレナーシップ入門」(入門)

日本の現状や、それに応ずるための企業の国際化、グローバル人材のニーズを理解した上で、個人のキャリアを振り返り、異文化コミュニケーションの必要性和多文化理解を学びます。また、第4次産業革命、世界のイノベーション、スタートアップ、エコシステムを理解し、アントレプレナーシップの基礎も身につけます。

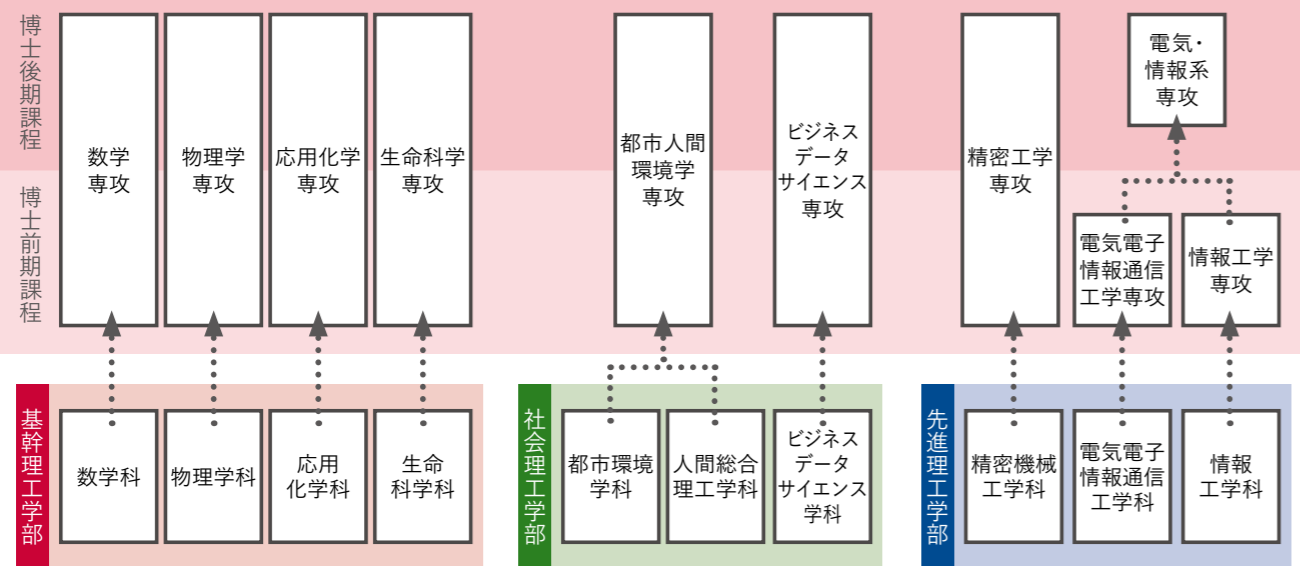
学部 3・4年次 「グローバルアントレプレナーシップ演習」(応用)

自身が深掘したいビジネスを取り決め、グローバルで通用するビジネスプラン作成を演習形式で実施します。また、自ら立案したビジネスプランを作成する効果的に発表する能力を養うために、グローバルピッチ演習も実施することにより、グローバルビジネスの基礎を身につけた人材創出を目指します。

理工学研究科では、基礎科学、工学、文理融合分野に広くまたがって、最先端の研究が数多く進められています。また、都心に位置する後楽園キャンパスは、最新の学術情報や多くの研究者・企業が集まる「研究のハブ」として、学会や国際大会の会場としても活用されています。

学部卒業生は、4割以上が大学院に進学しています。大学院での研究活動を通じて、専門性を深め、「課題を見極める力」「問題を解決する力」「プレゼンテーション力」を身に着けた多くの修了生が、国内外でグローバル人材として活躍しています。

大学院理工学研究科



グローバル人材の育成

ダブルディグリー・プログラムでは、理工学研究科に在籍しながら協定校に留学し、留学先大学の科目を履修するとともに研究活動を行います。それぞれの大学における所定の単位を修得し、本学および協定校における修士論文・博士学位論文の審査に合格した場合に両大学から学位が授与されます。バンドン工科大学（インドネシア）、国立中央大学（台湾）と協定を締結しています。

大学院給付奨学金・大学院指定試験奨学金

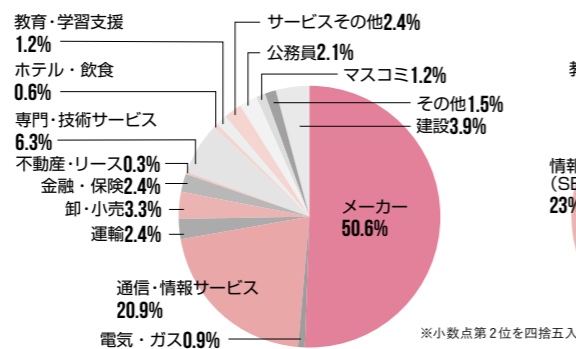
「中央大学大学院給付奨学金」では、博士前期課程1～2年生または博士後期課程の1～3年生のうち、学業成績または研究能力が特に優れている大学院生に50万円（1/2額の場合有）を給付します。また、「大学院指定試験奨学金」では、本大学院が指定する国家試験（国家公務員総合職試験、公認会計士および弁理士試験）の受験を志し、学力、研究応力および人物の優れている大学院生に、在学額相当額を給付します。

就職状況

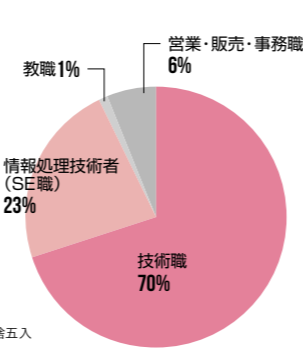
理工学研究科生の就職状況

理工学研究科では、先端分野で活躍するための知識や専門性が追求されています。そのため、職種別では技術職に就く学生の割合が70%と非常に高いことが、理工学研究科修了生の特徴です。また、業種別では就職者の半数を占める「メーカー」と「通信・情報サービス」を合わせて、全体の約70%を占めています。

【業種別就職状況 2025年3月修了生※】



【職種別就職状況 2025年3月修了生】



※小数点第2位を四捨五入

【主な就職先 2025年3月修了生】

日本電気/パナソニックホールディングス/三菱電機/日立製作所/日産自動車/NTTデータグループ/KDDI/アクセンチュア/本田技研工業/東日本電信電話/TOPPANホールディングス/富士通/日本工営/セイコーエプソン/キヤノン/リコー/東海旅客鉄道/京セラ/村田製作所/東京エレクトロン/三菱瓦斯化学/日本精工/富士電機/日本アイ・ビー・エム/日立プラントサービス/NECソリューションイノベータ/鹿島建設/みずほリサーチ&テクノロジーズ/国土交通省/大和総研/日立ソリューションズ/荏原製作所/野村総合研究所/日本総合研究所/エイト日本技術開発/ソフトバンク/TIS/東洋製罐グループホールディングス/大日本印刷/リンテック/レソナック/小松製作所/花王/NTTドコモ/トヨタ自動車/ソニー/ルネサスエレクトロニクス/味の素/オリンパス/東日本高速道路/清水建設/三井住友カード/特許庁/IHI/サイバーエージェント/東京都教育委員会 ほか

究める—大学院生からのメッセージ

数学専攻

須藤 春輝

東京都立南平高等学校出身

教員を目指していたため、学部卒業後すぐ教員になるか悩みましたが、3年生のときに整数論に興味を持ち、この分野をさらに深く学びたいと院への進学を決意しました。

大学院では、数の性質を研究する整数論の一分野である「類体論」を勉強しています。もともと整数論に興味がありましたが、4年生のときに類体論と出会い、その理論や定理の純粋な美しさに強く惹かれました。この分野は抽象度が高く難解ではありますが、理解できた瞬間には、まるで霧が晴れるような感動を味わうことができます。

高校までの数学は主に計算が中心ですが、大学では抽象的な理論が中心になります。大学に進んだら勉強の中で生まれる小さな疑問を大切にしてほしいです。



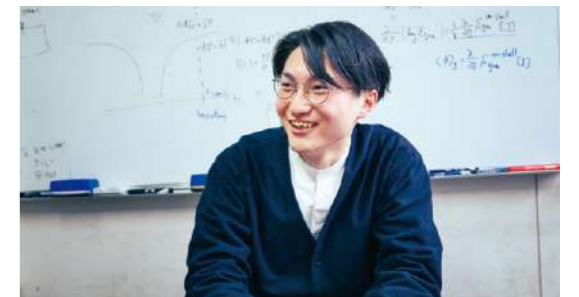
物理学専攻

田中 憲成

私立春日部共栄高等学校（埼玉県）出身

学部生の時は、物理に興味のある人を集め自主ゼミを開催するなどして、勉強に取り組んできました。そんな中で「超弦理論」を勉強したいと思い大学院へ進学しました。私が研究している「ゲージ・重力対応」は、クォークなどの素粒子にはたらく相互作用を記述する場の量子論を、ブラックホールを記述する重力理論に書き換えることができるというものです。素粒子というミクロの世界を記述する物理がブラックホールという宇宙を記述する物理と繋がっているという不思議さがこの分野の魅力のひとつです。

物理学は、学問をとことん極めるための環境が整っています。ぜひ、中央大学で物理学を学びませんか？



応用化学専攻

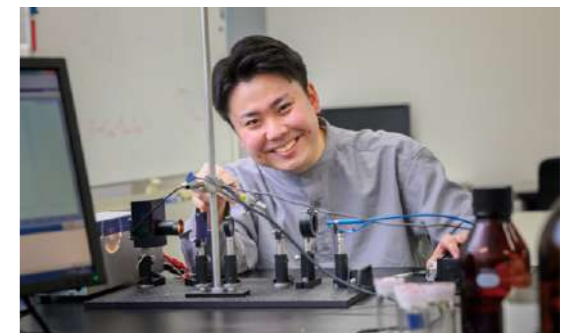
牛山 凌生

埼玉県立川越高等学校出身

学部生時代に修士論文の発表を見学した際に、研究内容の質の高さと分かりやすい発表や質疑応答の的確さに強く刺激を受けました。自分も研究力や発表力を高めたいと思い、大学院への進学を決めました。

現在は、「近赤外光に反応する光運動材料の創製」をテーマに研究をしています。自分で合成したポリマーが、光を当てて目で見て変形するのが、この研究の面白いところです。応用化学専攻では測定機器が充実しており、実験やデータ解析を行う環境が整っている点が魅力的です。

大学院に進学すると、より専門的な研究に取り組むことができ、学会発表などを通して自分の成果を広く伝える経験も得られます。皆さんも興味のある分野に挑戦し、自分の可能性を広げてください。



生命科学専攻

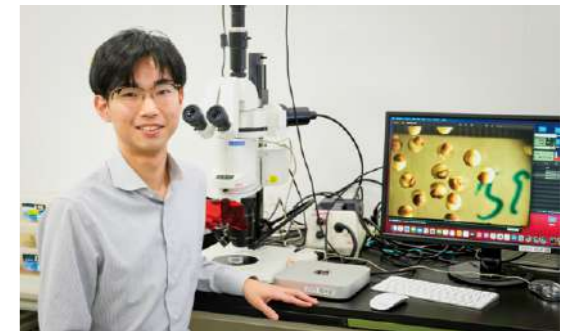
高野 誠人

私立中央大学附属高等学校（東京都）出身

学部生時代は研究活動に注力して、授業で学んだ知識を基礎に、最新の論文を読みながら研究分野への理解を深め、実験や解析に取り組んできました。学部4年生から研究活動が始まりましたが、せっかく興味のあるテーマを研究できるなら長く続けたいという思いがあり、大学院に進学しました。

現在は、イペリトゲイモリやツメガエルなど両生類のケラチン遺伝子を解析し、動物がどのように陸上へ進出したのかを探る研究に取り組んでいます。現生物の遺伝子情報から進化の歴史を読み解いていくのが、この研究の大きな魅力です。

生命科学専攻では、DNAやタンパク質といった分子レベルから生命現象を学ぶことができ、生命科学を幅広い視点で理解できます。興味のある分野を、入学してからさらに深めてみませんか？



キャリアサポート

理系学生が選ぶ就職企業 上位100社に183名が就職！

(2025年度理工学部・理工学研究科卒業生実績)

各学科の就職実績はこちら

数学科→P.08 応用化学科→P.16
物理学科→P.12 生命科学科→P.20

基幹理工学部・社会理工学部・先進理工学部生に特化した就職支援

後楽園キャンパスには、基幹理工学部・社会理工学部・先進理工学部生に特化した理工キャリア支援課があり、進学や就職活動に関する支援活動を行っています。また、個別面談を随時受け付けており、履歴書やエントリーシートの添削、模擬面接、進学や就職に関する様々な相談に応じています。

キャリアデザイン

キャリアデザイン・ノート

キャリアデザインの第一歩は、自分自身を知ること。キャリアデザイン・ノートやセミナーを活用して自分と向き合い、自らの興味・関心や得意なこと、苦手なことを把握します。

卒研・院進のための進路ガイダンス

理工系人材のニーズが高まる今、大学院進学や研究室での学びが、将来のキャリアにどう繋がるかを詳しく解説します。学部卒と院卒での働き方や待遇の違い、各研究室の学びが社会でどう役立つかなどを学び、納得のいく進路選択につなげます。

過去の主なテーマ

▷卒業後のキャリアを考える ▷学生時代を振り返る～キャンパスライフとキャリアデザインの両立～ ▷エンジニアが伝える大学の学びと仕事との繋がり～理工系大学生になって知っておきたいこと～ ▷理系こそ必要な情報満載～新聞を短時間に効率的に読む～

進学・就職活動サポート

サマーインターンシップ×業界・企業理解セミナー

各業界を代表する企業から、夏のインターンシップ情報や業界のリアルを直接聞くことができます。多様な業界に触れることで、自分の関心分野とのつながりを見つけ、就職活動の軸を明確にすることができます。

技術面接セミナー

卒業後に技術職を目指す場合、「技術面接」試験が実施される場合があります。ここでは自身が行ってきた研究・勉強について、企業側にわかりやすく伝えなければなりません。

理工キャリア支援課では、企業で責任者クラスの技術者や採用に関わっている理工卒業生を招き、技術面接の対策講座を実施。模擬面接とフィードバックで、本番への準備を整えます。

学生アドバイザー「CREW」

CREWは、就職活動を終えた学生が、理工キャリア支援課と連携して、後輩に向けてインターンシップや就職活動に役立つサポートを行っているボランティアグループです。支援行事の企画・運営のほか、実体験を踏まえた進路就職相談を行い、後輩にとって心強いサポーターとして活動しています。

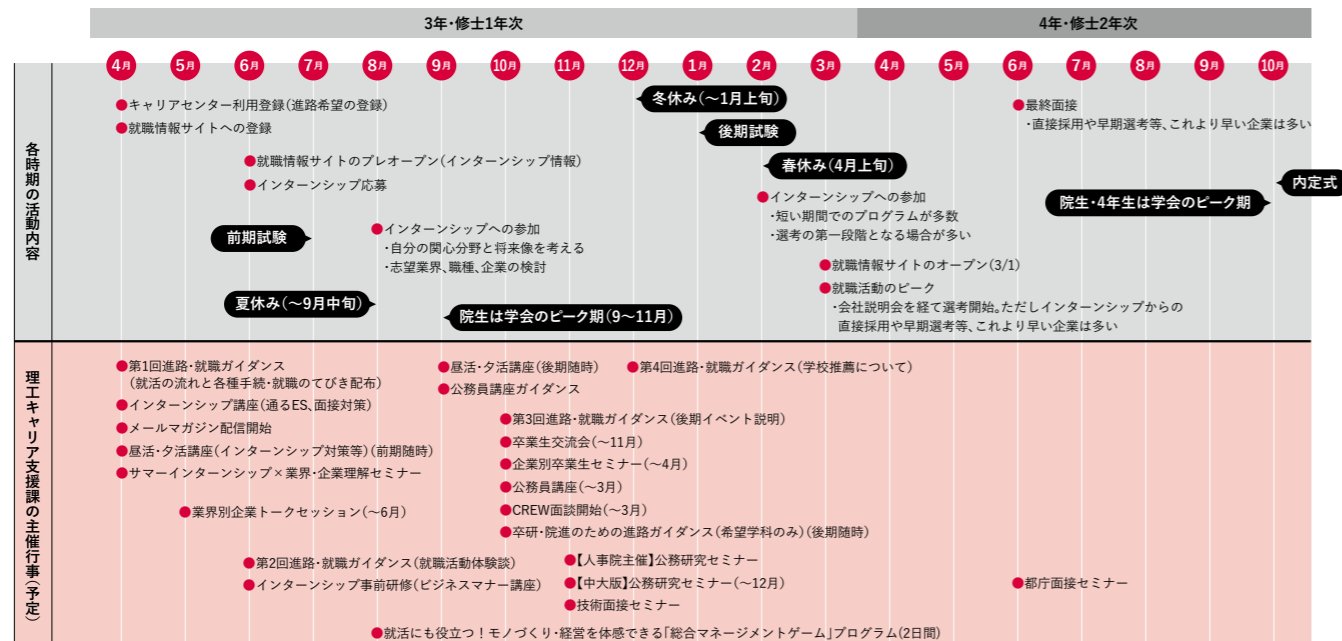
卒業生交流会

様々な業界で活躍する若手卒業生をお招きし、就活生との交流会を行います。実社会で活躍している先輩から、仕事のやりがいや働き方を聞き、将来設計について相談することで、これからの就職活動の指針ができていきます。

Chu活ポット

中央大学のマスコットキャラクター「チュー王子」の3Dアバターが面接官となり、AIを活用した最先端の面接練習を行うことができます。(本学大学院理工学研究科情報学専攻修了の水谷林太郎氏が開発しました)

就職活動スケジュール



奨学金

中央大学独自の給付型奨学金（一例）

名称	金額	給付期間	募集人数	対象
中央大学予約奨学金 (入試出願前予約採用型給付奨学金)	授業料相当額の半額	4年間 (※ただし、毎年度の継続審査により給付が継続できないことがあります)	100名程度 (全学部合計)	学業成績が優秀な首都圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)以外の国内高等学校出身者で、経済的理由がある場合でも中央大学への進学を志す者
中央大学 学長賞・学部長・ 理工学術院長賞 給付奨学金	〈学長賞〉 授業料相当額の半額(※) 〈理工学術院長賞〉 30万円(※)	1年間 (再出願可)	〈学長賞〉 若干名 〈学部長賞〉 26名程度 (3学部合計)	〈学長賞〉 履修年次4年次生で、学力・人物ともに特に優秀な学生 〈学部長賞〉 履修年次4年次生で、学力・人物ともに優秀な学生
基幹理工学部給付奨学金	20万円	1年間 (再出願可)	120名程度 (3学部合計)	履修年次2年次以上の学生で、学力・人物ともに優秀な学生
理工たくみ奨学金	3～10万円程度 (留学プログラムにより異なる)	半年 (再出願可)	若干名	海外において留学や研修などの諸活動により、本奨学金の目的にふさわしい実績をあげることが期待される学生
理工留学プログラム 給付奨学金(短期留学)	3～10万円程度 (留学プログラムにより異なる)	半年 (再出願可)	若干名	学部独自の留学プログラムを通じ、海外において留学や研修などの諸活動により、本奨学金の目的にふさわしい実績をあげることが期待される学生

※給付奨学生一人あたりの給付金額は、当該年度に納入すべき授業料相当額の半額を超えないものとします。

その他の奨学金制度はこちら ▶



学生サポート

学習支援センター

数学や物理の基礎的な分野を中心に、教員や大学院生による個別指導サポートを行っています。分野によっては、高校の内容に加え、大学の講義に対応する内容も扱っています。予約不要、利用は無料です。

保健センター

学生・教職員の健康診断を中心とした健康管理を行い、必要な医療を提供しています。さらに、学内診療所として、医師や看護師が日常の怪我や病気の診療を行う医療サービスもを行っています。

学生相談室

専門相談員(ドクター・心理カウンセラー)や、教職員相談員が、あらゆる相談を受け付けています。困っているとき、悩んでいるとき、誰かに話を聞いてほしいとき、安心して相談ができる体制を整えています。

中央大学生協理工店

生協の専門スタッフや学生スタッフが住まい探しをサポートします。学業に支障が出ないように、通学時間が30分前後になるエリアを中心に、お部屋を紹介しています。上京してきた学生でも、安心して学生生活を送ることができます。